

令和7年度 年間指導計画・評価規準

学年	3	教科	技術科
----	---	----	-----

1. 評価方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
項目	生活や社会で利用されている技術についての基礎的。基本的な知識・技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。 ◇製作作品、制作過程の作業記録、作品提出状況 ◇学習プリント(ファイル)、学習記録表、レポート ◇実技テスト、ペーパーテスト	生活や社会における技術に関わる問題を見出して課題を設定し、その解決を目指して、技術の評価、選択、管理・運用、改良、応用している。 ◇製作作品、制作過程の作業記録、作品提出状況 ◇学習プリント(ファイル)、学習記録表 ◇レポート など	進んで技術と関わろうとするとともに、主体的に技術に関する知識・技能を身に付け、よりよい生活や持続可能な社会を構築するために適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとしている。 ◇授業態度、活動の様子 ◇学習プリント(ファイル)、学習記録表(自己評価)、レポート ◇製作品、制作過程の作業記録、ペーパーテストを総合的に評価

2. 年間指導計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	評価規準と評価の観点
Ⅰ 学 期	4	2 編 1 章 生物育成の技術の原理・法則と仕組み	1	生物育成の技術の工夫を読み取ろう	水産生物を安定的に供給するための養殖の技術について理解している。(知)
			2	これからの生物育成の技術について理解しよう	生物育成の技術に込められた問題解決の
	5	3 編 1 章 エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	3	エネルギー変換の技術とは何だろう	生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。(知)
			～	発電の仕組みと特徴	発電の仕組みと特徴について理解している。(知)
			7	電気を供給する仕組み	世界の再生可能エネルギーの実態と世界は今求めている課題を調べようとしている。(主)
				電気回路について考えよう	送電・配電の技術の工夫について考えている。(思)
				電気機器を安全に使用する	日本の Hz 事情も調べようとしている

令和7年度 年間指導計画・評価規準

	6 7			るための技術 問題を発見し，課題を設定、電気回路を構築しよう	(主) 電気回路の仕組みについて理解している。(知・思)
2 学 期	9 10 11	4 編 3 章 計測・制御のプログラ ミングによる問題解決	8 ～ 13	計測・制御システムのプロ グラムを制作しよう コンテンツのプログラムを 制作しよう	入出力されるデータの流れを基に， 計測・制御システムを構想する力を 身に付けている。(思) 安全で適切なプログラムの制作と動 作の確認，デバッグができる技能を 身に付けている。(知) 安全で適切なプログラムの制作と動 作の確認，デバッグができる技能を 身に付けている。(知)
3 学 期	1 2 3	4 編 1 章 情報の技術の原理・法 則と仕組み	14 ～ 18	情報の技術とは何だろう 情報のデジタル化 情報通信ネットワークの仕 組み 安全に利用するための情 報モラル 安全に利用するための情 報セキュリティ 情報の技術の工夫を読み 取ろう	情報の表現や記録ができる仕組み を理解している。(知) 情報のデジタル化の仕組み，デジタ ル化の方法とデータ量の関係を理 解している。(知) 情報通信ネットワーク上での情報を 利用する仕組みについて理解してい る。(知) 情報が社会に与える影響を理解し て，望ましい情報社会のために取る べき態度を身に付けている。(主) 情報の安全を確保するために必要 な判断や対応をする力を身に付けて いる。(思) 身の回りにある情報の技術に込めら れた工夫について考えている。(思) 主体的に情報の技術について考え， 理解しようとしている。(主)